

令和4年度 茨城県民総合体育大会 兼
第77回 国民体育大会茨城県大会
剣道競技少年男子・女子の部
要 項

- 1 主 催 茨城県教育委員会
(公財)茨城県スポーツ協会
- 2 主 管 (一財)茨城県剣道連盟
茨城県高等学校体育連盟
- 3 日 時 令和4年7月2日(土) 開会9時30分
- 4 会 場 茨城県武道館 水戸市新原2-11-1 TEL 0292-51-8444
- 5 参加資格 (1)平成16年4月2日以降に生まれた者で、本県に居住地を示す現住所、勤務地、または学校教育法第1条に規定する学校所在地(全・定時の生徒に限る)を有すること。
(2)令和4年度(一財)茨城県剣道連盟正会員であること。
(3)令和4年度茨城県高体連に登録し、国体選手選考委員会議で選抜された、国体候補選手とする。
- 6 表 彰 男女別1位～8位を表彰する。
- 7 競技上の規定及び方法
 - (1)(公財)全日本剣道連盟の主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインによる。
(公財)全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則・細則」による。
(公財)全国高体連剣道専門部大会申し合わせ事項による。
 - (2)リーグ戦方式とし、勝数、取得本数により順位を決定する。
なお、勝数、取得本数が同一の場合は決定戦を別途行う。
 - (3)試合時間は4分、延長戦の試合時間は4分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」「給水」の休息・休憩を繰り返す。
 - (4)試合の結果を参考にし、国体選手選考委員会議にて国体選手を選考する。

8 連絡・注意事項

- (1) 参加選手は健康であって、学校長の承認を必要とする。
- (2) 本大会感染拡大予防ガイドラインに従い実施する。
- (3) 試合運営方法については、(公財)全日本剣道連盟の「剣道試合・審判運営要領」によって実施し、国民体育大会要項に準ずる。
- (4) 剣道用具確認証の提出については、大会申込書提出時に確認欄への記入をもってこれに充てる。
- (5) (公財)全日本剣道連盟の剣道用具安全基準の検査要領に基づき、竹刀の検査検量を実施する。検査検量で不合格となった竹刀は使用しない。竹刀検量の終了時刻は開会式 15 分前とする。(感染症拡大防止対策の為、竹刀検量を行わない場合、竹刀点検は事前に各校で行い、剣道試合規則・審判細則で定める基準を満たすものを使用することとする。)
- (6) 選手は前垂に黒または紺色の布地(白字以外は禁止)で学校名と姓を明記した名札を付けること。(名札のない選手は、出場できない。)
- (7) 紅白の目印は幅 5 c m、長さ 70 c m以内とする。
- (8) 面紐は後ろに垂れる長さを 40 c m以内とする。
- (9) 関東ブロック予選大会は 8 月に開催。7 都県中、上位 3 都県が本国体へ出場する。
- (10) 推薦規定
 - ①前年度国体選手(関東ブロック予選大会のみでも)で、該当年度の関東個人あるいはインターハイ個人の県大会優勝選手。
 - ②前年度国体選手(関東ブロック予選大会のみでも)で、関東大会本大会において個人 3 位以内に入賞した選手。
 - ③関東個人およびインターハイ個人の県大会を連覇した選手。
 - ④関東本大会において個人 3 位以内に入賞し、当該年度の関東個人あるいはインターハイ個人の県大会優勝選手。
 - ⑤関東大会本大会個人優勝選手。

※上記のいずれかの条件を満たした選手の中から高体連として推薦し、国体県予選を免除、残りの枠を、「7 競技上の規定及び方法」にて選考する。但し、問題が生じたときは別途協議する。